

TOKYO働き方改革宣言

曜日、時間ごとに適正なシフト設計を行い、一人一人がバランスよく能力が発揮できるようにし、従業員のライフワークバランスの推進を目指し、多様な働き方改革を全社で取り組む。

令和2年4月20日
アイ・シー・エル株式会社

目標

働き方の改善

時間外労働一人あたり月平均5時間以下を目指す。
最終目標は残業0時間としたい。

休み方の改善

少なくとも1ヶ月前までに有給希望日を聞き、有給休暇を取りやすい風土を作り、年次有給休暇取得率50%以上を目指す。

取組内容

働き方の改善

毎月必ず、一人一人定期的に総務人事部長の面談を行い、メンタルヘルス等のチェック、一人の従業員に業務が偏っていないか、無理なシフトを強いられていないか等、現場の実態を把握し、バランスよく公平なシフト作りをしていく。

休み方の改善

休暇取得不足の社員に対しては、個別に声掛けして休暇を取得させる。
休み方を考慮した適切なシフトを設計できるように、有給の半日単位、時間単位での取得が可能になる就業規則を整備予定。